

オリンピックスケートボード コーチ教育 認定システム 2024-28



学習カリキュラム

オリンピックの正式なスケートボードコーチ教育の結果として、
コーチが学ぶ機会を持つべきことの最低基準を定義し、個々
が断続的に成長できるようにすること

4段階のレベル

1. グラスルーツ

競技を始めようとしている
スケーターへの道しるべを提供できる



テクニカル

- スタートアップスキル;道具のセットアップ;スケートの歴史

戦術

- スケートパークでのエチケット;スケート環境とのつながり方ナビゲーション

心理学とウェルビーイング

- 楽しさをサポートするスキル;信頼と粘り強さの構築

体育・スポーツ科学

- ウォームアップとクールダウン;良い水分補給と燃料補給

環境

- インクルージョン、チャレンジ、安全性、創造性の確保

企画・運営

- セッションプラン;小グループの管理;順応性がある

コミュニケーションとリレーション

- 敬意を払ったコミュニケーション;生物学的/心理的/社会的認識

保護

- 労働安全衛生;児童の保護;応急処置;行動規範

2. 参加

スキルを磨き、スポーツへの更なる関与を
見据えているスケーターと協働することができる



テクニカル

- 簡単な両種目のスキル;タンブリングスキル;ビデオ

戦術

- 競技形式;審査基準;競技を取り囲む産業の理解

心理学とウェルビーイング

- 成長と考え方の変化;ウェルビーイングにおけるコーチの役割

体育・スポーツ科学

- スキルへの物理的なリンク;生長;回復;モダリティ環境

- 性格特性;グループダイナミクス;環境の探求

企画・運営

- 年間計画;目標設定;チームワーク;小規模な遠征

コミュニケーションとリレーション

- 異なるフィードバックの型;意識的な感情の認識;心理的安全性

保護

- 脳震盪;脆弱な大人

3. 発展

高い競技志を持つスケーターと協働
できる



テクニカル

- 種目に特化した高度なスキル;コーディングの実践と実行

戦術

- 種目に特化したプロファイリング;スコアリングの最適化

心理学とウェルビーイング

- スポーツ心理学、燃え尽き症候群;トランジションのサポート

体育・スポーツ科学

- オンボードおよびオフボードの検査;バイオメカニクス;生理学

環境

- チームビルディング;人や場所がダイナミクスに与える影響

企画・運営

- オリンピックサイクル;リーダーシップ、ハイパフォーマンスキャンプ、プログラムレビュー

コミュニケーションとリレーション

- 感情、葛藤の管理;オーディエンスへの順応

保護

- アンチ・ドーピング;データ保護

4. エリートパフォーマンス

国際レベル(オリンピックまたは世界)
で競い合っているスケーターと協働できる



テクニカル

- 種目に特化した最も高度なスキル。限界を押し広げる

戦術

- 種目に特化した試合でのコーディング、分析、データ利用

心理学とウェルビーイング

- 最大のステージでの実践;キャリア後期の移行

体育・スポーツ科学

- ピーキング、テーパリングなど明確な目標に向けた計画と提案

環境

- パフォーマンスセンターの設計と開発

企画・運営

- キャンペーンと後継者計画;影響力と刺激を与えるリーダーシップ

コミュニケーションとリレーション

- スポーツ関係者全体への報告;発展的コーチング

保護

- 以前の3つのレベルで習得した技術の維持・改善

20時間
時間

65%
実践

0月
経験

45時間
時間

55%
実践

6月
経験

90時間
時間

45%
実践

12月
経験

175時間
時間

35%
実践

24月
経験